

安心して暮らせるまちづくりに向けて、都内でイオン初の見守り活動を実施

目黒区とイオン株式会社の「包括連携協定」締結について

東京都目黒区（区長：青木英二）とイオン株式会社（代表執行役社長：岡田元也）は、地域の一層の活性化、区民サービスの向上を目指し、本日「包括連携協定」を締結しました。

本協定に基づき、目黒区とイオンは、「子育て支援に関すること」「暮らしの安全・安心に関すること」など7項目においてより緊密な連携を図ります。

本協定を受け、「イオンスタイル碑文谷※」（目黒区）では、都内のイオン初の取り組みとして、同区内を走行する社用車および配達車両による地域安全パトロールや配達業務を通じた高齢者見守りへの協力等により、「安全・安心」な地域づくりに向けて目黒区と連携してまいります。

また、12月16日（金）には電子マネー「めぐろWAON」を発行します。カード券面の表面には、目黒川と満開の桜を感じさせる色合いをベースに「目黒区子ども条例」の普及啓発用パンフレットに登場する子どもたちのイラスト、そして子どもの夢をかなえるイメージの虹をデザインしました。裏面は、首都高速道路大橋ジャンクション屋上の区立「目黒天空庭園」をイオンの電子マネー「WAON」キャラクターの「ハッピーワオン」が眺めているように配置しています。

全国の約27万8千箇所のWAON加盟店で本カードを使って支払われた金額の一部をイオンが目黒区へ寄附し、目黒区の子育て支援事業にお役立ていただきます。

本協定を機に、目黒区とイオンはこれまで以上に連携し、地域の活性化や区民の皆さまへの新しいサービスの創出に取り組んでまいります。

【協定に基づく連携事項】

- （１）子育て支援に関すること
- （２）暮らしの安全・安心に関すること
- （３）健康増進、食育及び食の安全に関すること
- （４）高齢者支援に関すること
- （５）環境保全に関すること
- （６）区政の情報発信に関すること
- （７）その他区民サービスの向上、地域の活性化等に資すること

※「イオンスタイル碑文谷」（東京都目黒区碑文谷4-1-1）

12月16日（金）、食品・化粧品等を扱う1階から4階までのフロアを先行オープンします。

【「めぐろWAON」について】

・券面デザイン



<表面>



<裏面>

- ・販売開始：2016年12月16日（金）
- ・販売場所：東京都、神奈川県、千葉県、山梨県などの総合スーパー「イオン」等79店舗で販売を開始し、その後順次全国で販売します。
- ・販売目標：3万枚
- ・発行手数料：1枚300円（税込み）
- ・WAON機能：チャージ可能金額 上限5万円
※1回あたりのチャージ金額の上限は2万9,000円

◆「めぐろWAON」のご利用金額の一部が、目黒区の子育て支援事業に役立てられます。

【WAONの概要】

- ・累計発行枚数：約6,210万枚（2016年11月末現在）
- ・年間利用金額：約2兆592億円（2015年度）
- ・利用可能箇所：約27万8,000箇所（2016年11月末現在）
※うち自動販売機・宅配便ドライバー端末 約16万1,000箇所

【「ながら見守り連携事業」について】

包括連携協定締結を受け、「イオンスタイル碑文谷」は、区内を走行する社用車および配達車両に「地域安全パトロール」のステッカーを掲示し、安全パトロールを行うほか、配達業務を通じた高齢者見守りへの協力等により、「安全・安心」な地域づくりに向けて目黒区と連携します。



地域安全パトロール
目黒区

（写真はイメージです）